



国立大学法人

東京医科歯科大学
難治疾患研究所



文京区



学際生命科学東京コンソーシアム
Tokyo Interdisciplinary Life Science Consortium



東京医科歯科大学 難治疾患研究所 市民公開講座

— 最先端生命科学講座シリーズ 第28回 —

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究しています。2009年には、文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。本市民公開講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介しています。
※本公開講座は医療講演ではありません。

日時

2021年 6月25日(金) 午後7時～9時

開催方法

オンライン (Zoom)

共催

東京医科歯科大学・文京区・公益財団法人文京アカデミー

講演 1

生物進化に関わる新規遺伝子の獲得機構

講師

いしの 石野 ぶみとし 史敏 (東京医科歯科大学 名誉教授 (前 難治疾患研究所長))



「ヒトの遺伝子はたったの2万個」「ヒトとチンパンジーのゲノム相同性は98.5%」本当にこれらは正しいのでしょうか？ヒトがヒトであることを考えるため、ヒトゲノムに潜むウイルス由来の獲得遺伝子についてお話し致します。



ゲノム相同性 98.5% ?



講演 2

ヒトゲノムの多様性と疾患～新型コロナはなぜ重症化するのか～

講師

こうち 高地 ゆうた 雄太 (難治疾患研究所 教授)



新型コロナ肺炎は、風邪症状で終わる人もいれば、集中治療室での管理が必要になるような人もいますが、なぜでしょうか？その理由の一つに、個人のゲノム配列の違い（遺伝子多型）があります。この遺伝子多型と疾患がどう関係するかについて、お話しできればと思います。



みなさまのご参加をお待ちしております (定員50名・参加費無料)

※対象：15歳以上 (中学生を除く)

参加を希望される方は、公益財団法人文京アカデミーHP (<https://www.b-academy.jp/>) からお申し込みください。

※切：6月15日(火) 23:59まで ※切を過ぎての申し込みは、電話でお問い合わせください。

アカデミー文京 学習推進係 ☎03-5803-1119 (平日9:00~17:00)

学際生命科学東京コンソーシアムは、東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学と連携し、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。